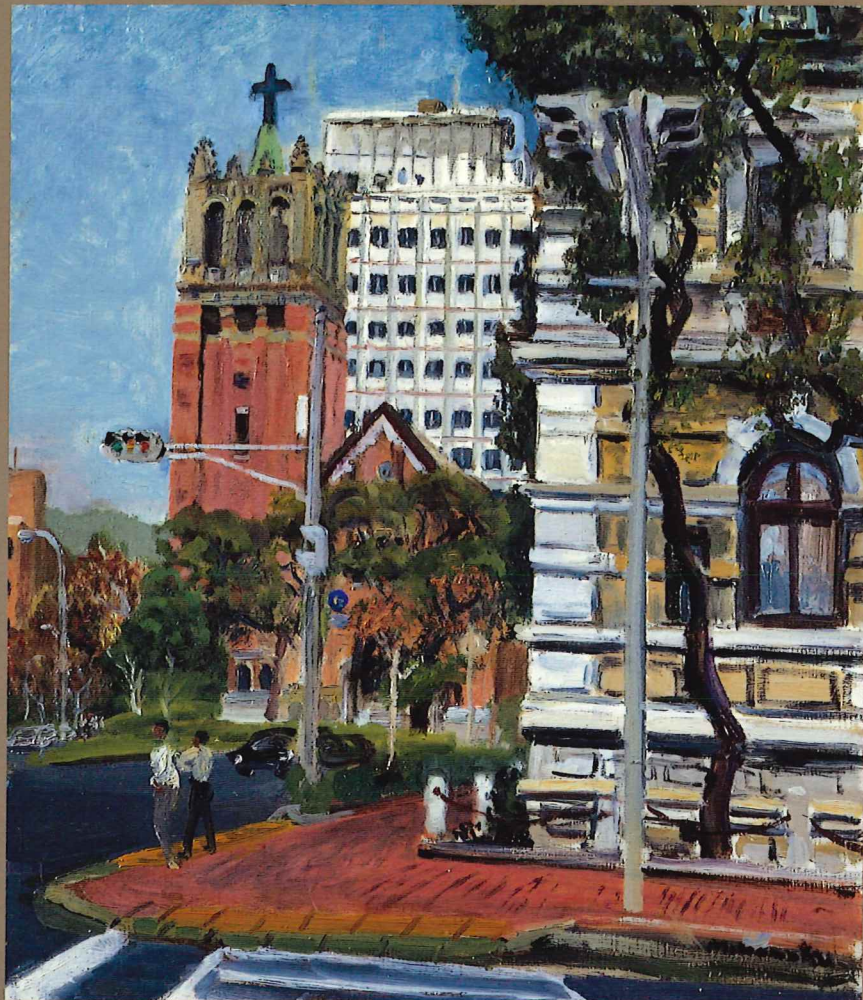


神戸ゆかりの美術館 2007年第2期展  
— 特集一展 — 示一

Kitano, Foreigner's Houses, Old Settlement... The Kobe Landscape by MASUKI KOMATSU

没後 5年  
小松益喜が愛したKOBÉ

2007年7月1日(日) ～ 9月24日(月) (一部作品の展示替えがあります。)



山手栄光教会 1992年頃



神戸グラッシャーニ氏邸 1970年頃



休館日／毎週水曜日 開館時間／午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)  
入館料／一般200円(150円)、小中高・65歳以上100円(50円)  
※( )内は30名以上の団体割引料金です。※神戸ファッション美術館に入館された方は無料で入館できます。※小磯記念美術館に入館された方は、半券提示により、団体割引料金で入館できます。

神戸ゆかりの美術館  
KOBÉ ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1 [神戸ファッション美術館1F]  
TEL 078-858-1520 FAX 078-858-1522  
<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/040/yukarimuseum/index.html>



没後5年 小松益喜が愛したKOBE

本年3月に開館した神戸ゆかりの美術館では2007年第2期の企画展として、神戸ゆかりの洋画家・小松益喜(こまつますき1904~2002)の作品を特集展示いたします。

「異人館の画家」として広く知られる小松益喜は、1904(明治37)年高知市に生まれ、1923(大正12)年に上京して川端画学校で藤島武二に学びます。そして、1930(昭和5)年には東京美術学校西洋画科(和田英作教室)を卒業、第17回二科展に26歳で初入選し、以後精力的に制作を続けます。

いったん高知に戻り、1934(昭和9)年、30歳のときに再上京する途中で立ち寄った神戸の街並みに魅せられ、そのまま留まって制作を始めることとなりました。

第2次世界大戦中は疎開しますが、戦後再び神戸に戻った彼は、1951(昭和26)年には神戸市灘区篠原中町にアトリエを構えて、本格的に活動を再開します。以後新制作派展への出品や個展開催を続け、1959(昭和34)年に兵

庫県文化賞を、さらに1975(昭和50)年には神戸市文化賞を受賞。異人館、北野、旧居留地、みなと、街角…それらの画面には、戦争・都市開発・震災等で今ではもう失われた懐かしい風景や、ハイカラな町「KOBE」の姿が、高い芸術性をたたえて描きとどめられています。

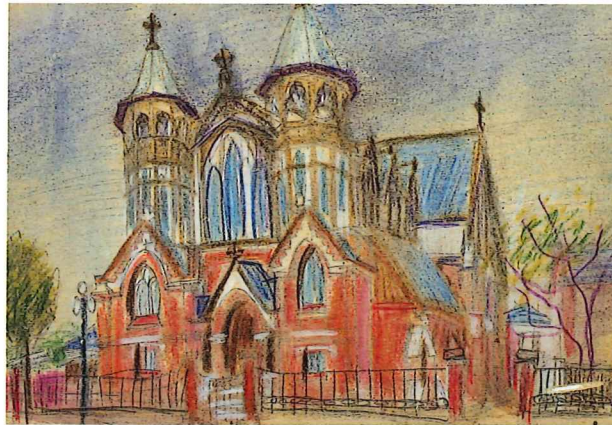
神戸を拠点として日本各地、また海外の風景も数多く描いた洋画家・小松益喜が2002(平成14)年に亡くなって、今年で5年がたちます。

本展では1996(平成8)年に神戸市にご寄贈頂いた400点の作品の中から、神戸を描いた油彩・水彩・素描合計40点をご紹介します。

北野の街角にイーゼルをすえて、ひたむきに異人館を描き続けた小松益喜—その名品の数々で神戸散歩をお楽しみください。



シュエケ氏邸の庭より 1985年



異人館 V(1) 1936-37年頃



在り日神戸地方裁判所 1990年  
※作品はすべて神戸市蔵

関連行事 (参加無料/観覧券が必要です) ※詳細はお問い合わせください。

◎講演会:「洋画家・小松益喜—その生涯と芸術—」

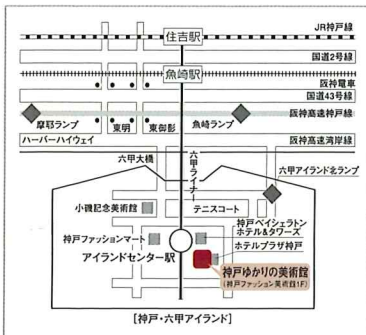
7月15日(日) 14:00~15:30  
講師/廣田生馬氏(神戸市立小磯記念美術館学芸員)  
会場/神戸ファッション美術館4Fセミナー室  
先着 50名

◎ゆかり親子ミュージアム:「絵画でまち探検!」

8月5日(日)、26日(日) 10:00~11:30(終了予定)  
対象/小学1年生~中学3年生とその家族 各日定員20名 ☆要申込

◎当館学芸員によるギャラリートーク

7月22日(日)、9月9日(日) 各日 11:00~14:00(約15分)



◀電車をご利用の場合▶

- JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ  
六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

◀お車をご利用の場合▶

- 阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
- 阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
- 三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※お車の方は、美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください(30分100円)。

同時開催

「神戸市蔵 神戸ゆかりの芸術家たち」

神戸市が所蔵する神戸ゆかりの芸術家の作品を展示しております。

【近隣の美術館のご案内】

神戸ファッション美術館 TEL 078-858-0050  
開催中「島根県立石見美術館コレクション展—ウォルトから森英恵、そしてデュフィ—」  
7月3日(火)まで  
次回展 マリー・アントワネット生誕250年記念「18世紀 麗しのロココ衣装展」  
7月14日(土)~10月9日(火)  
休館日/毎週水曜日

神戸市立小磯記念美術館 TEL 078-857-5880

開催中「小磯良平作品選Ⅱ—油彩、素描、版画、挿絵原画—」  
「コレクション企画展示—人、ヒト、Figure—」  
9月9日(日)まで  
休館日/月曜日(ただし7月16日は開館)、7月17日(火)、7月24日(火)  
次回展 開館15周年記念特別展  
「藤島武二小磯良平展—洋画アカデミズムを担った師弟—」  
9月15日(土)~11月18日(日)  
休館日/月曜日(ただし9月17日、9月24日、10月1日、10月8日は開館)、  
9月18日(火)、9月25日(火)、10月9日(火)

※相互に入館割引があります。くわしくは各美術館にお問い合わせください。